

梱包・包装ソリューション

ESG経営に貢献を

株式会社TANAX
代表取締役社長

田中 一平氏



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

当社はこれまで、包装領域のリーディングカンパニーとして、顧客の「包装課題の解決」に向けたサービスをご提供してまいりました。多くのお客様にご採用いただいているクレダン® もご愛顧を賜り、発売から60年を迎えることができました。脱プラや環境規制への対応品として、新たにクレダン® を採用いただくお客様も増え、サステナブルな商材ニーズの高まりを実感しております。

近年は顧客と共に物流業界を未来視点からデザインし、「包装を起点」とした資材削減、作業効率化、物流コスト削減に取り組み、「あるべき梱包・包装の実現」に向け、要望以上、期待以上のカスタマイズ梱包・包装ソリューション提供に取り組んでおります。

梱包物を3辺計測し、ジャストサイズの段ボールケースが製造できる「Just fit BOX MIDI / EVO」、その資材として使用する蛇腹段ボールシートPATADAN®（パタダン）は、多くの顧客企業で梱包・包装課題の解決にお役立っていただいています。また、FSC® 認証紙と生分解性プラスチックを組み合わせた緩衝材WavePAC®（ウェーブパック）は、プラスチック製エア緩衝材を代替し、脱プラやカーボンニュートラル、海洋プラスチック問題に貢献する商材として、通販事業者様やグローバル企業、輸出入企業様からのニーズが急速に高まっております。

他にも、商品の高さに合わせた高速封緘が可能なJIVARO（ジバロ）は、梱包作業の自動化、緩衝材削減、積載効率向上が実現できるだけでなく、蓋に個別オリジナル印刷が可能となっています。企業が伝えたいメッセージをパーソナライズ化し、カスタマーへ伝え・届けることができ、受け取り手にセレンディピティ（偶然の出会い）や感動を体験いただく、企業ブランディング広告用途としての価値も搭載しております。

当社にとってカスタマイズソリューションは、効率化やコスト削減だけでなく、環境的・社会的課題解決を軸に、顧客が実現したい未来に寄り添い、共にあるべき社会の実現に向け、新たな価値創造をご提供することです。

新たな取り組みの一つとして昨年、国連と民間（企業・団体）が手を結び、健全なグローバル社会を築くための世界最大のサステナビリティイニシアチブである「UNGC（国連グローバル・コンパクト）」へ加盟しました。そして、バックキャスティング思考のもと、顧客の未来設計と現在課題を整理し、ESG（環境・社会・ガバナンス）を視点とした、価値創造ストーリーにフォーカスしたご提案も強化しています。あるべき未来実現のため、今できることを共に考えていけるパートナーとして、これからも顧客にとって、なくてはならない存在であり続けていくことを誓い、年頭のごあいさついたします。🍀